

# 令和4年度決算について

## I 一般会計決算概要

令和4年度一般会計の決算額は、歳入決算額 90,216,182 千円から歳出決算額 85,891,646 千円を差し引いた形式収支額は 4,324,536 千円で、令和5年度への繰越財源 507,249 千円を差し引いた実質収支額は 3,817,287 千円となった。

前年度との比較では、歳入決算額は 104,006 千円の増、歳出決算額は 1,275,837 千円の増となっており、形式収支額は▲1,171,831 千円の減、実質収支額は▲1,141,800 千円の減となった。

○一般会計決算収支の状況

(単位：千円)

| 年度 | 歳入決算額<br>① | 歳出決算額<br>② | 形式収支額<br>①－②＝③ | 翌年度へ繰越<br>すべき財源④ | 実質収支額<br>③－④＝⑤ |
|----|------------|------------|----------------|------------------|----------------|
| R4 | 90,216,182 | 85,891,646 | 4,324,536      | 507,249          | 3,817,287      |
| R3 | 90,112,176 | 84,615,809 | 5,496,367      | 537,280          | 4,959,087      |
| 比較 | 104,006    | 1,275,837  | ▲1,171,831     | ▲30,031          | ▲1,141,800     |

## II 歳入決算概要

令和4年度歳入決算額は、前年度比 104,006 千円増（0.1%増）の 90,216,182 千円となった。主な内容は、次のとおりである。

### （1）市税

市民税個人 317,698 千円増や、固定資産税 458,425 千円増などにより、市税総額で前年度比 974,472 千円の増（3.4%増）の 29,457,851 千円となった。

### （2）地方交付税

普通交付税の基準財政需要額、基準財政収入額がともに増となったが、基準財政収入額の増額が大きかったことから、交付額としては、前年度比▲208,110 千円の減（▲2.0%減）の 10,932,442 千円となった。

### （3）国庫支出金

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費補助金 1,269,067 千円の皆増などがあったが、子育て世帯等臨時特別支援事業費交付金▲3,218,891 千円の減などにより、前年度比▲15.5%減、▲3,626,697 千円の減となった。

### （4）市債

本庁舎整備事業債 2,467,000 千円の増、調整池整備事業債 286,100 千円の増などにより 4.8%増、320,900 千円の増となった。

### Ⅲ 歳出決算概要

令和4年度歳出決算額は、前年度比1,275,837千円増（1.5%増）の85,891,646千円となった。主な内容は、次のとおりである。

#### （１）総務費

本庁舎整備事業2,702,373千円の増などがあったが、財政調整基金積立金▲1,906,396千円の減、減債基金積立金▲1,202,057千円の減や衆議院総選挙事務▲83,247千円の皆減などにより、前年度比▲1.7%減、▲193,738千円の減となった。

#### （２）民生費

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業1,242,969千円の皆増などがあったが、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業▲2,958,586千円の減などにより、前年度比▲3.6%減、▲1,450,812千円の減となった。

#### （３）衛生費

新型インフルエンザ等対策事業86,932千円の増などがあったが、新型コロナウイルスワクチン接種事業▲714,182千円の減などにより、前年度比▲6.3%減、▲561,243千円の減となった。

#### （４）商工費

プレミアム付電子食事券発行事業▲166,576千円の皆減、コロナに負けるな事業者支援事業▲97,905千円の皆減などがあったが、プレミアム付商品券発行事業316,825千円の増などにより、前年度比25.6%増、267,734千円の増となった。

#### （５）土木費

中央通り線整備事業▲487,966千円の減などがあったが、土地開発公社健全化計画に基づく公共用地代替地取得事業、及び公用地等取得事業569,171千円の皆増や西金野井第二土地区画整理事業特別会計繰出金541,564千円の増などにより、前年度比14.2%増、919,570千円の増となった。

#### （６）教育費

教育費では、体育施設運営事業▲46,992千円の減などがあったが、小学校施設維持・管理事業231,259千円の増、小学校特別教室エアコン整備事業131,253千円の増、及び小学校校舎トイレ改修事業128,728千円の増などにより、前年度比15.1%増、1,005,918千円の増となった。

#### （７）公債費

近年の低金利などにより償還利子▲49,969千円の減となったが、令和3年度に借入を行った臨時財政対策債の繰上償還による償還元金1,320,832千円の増などにより、前年度比18.0%増、1,270,863千円の増となった。